

2015年度の主な事業報告

●スポーツ振興くじ(toto)助成事業は下記の通りです。

■第16回ジャパンオープン・フレンドリーカップ

11月14日(土)、15日(日)に愛知県知多市民体育館においてフレンドリーカップを開催しました。参加チーム数は129で、非常に多くの愛好者が集まりました。アクセスのよさもあるでしょうが、愛知県連盟は設立以前より近隣の三重県連盟との交流が盛んだったことや地元での普及活動に熱心だったことが大きいと思います。2015年度の愛知銀行従業員組合のレクリエーションにキンボールスポーツが採用され、大きな大会が開催されました。その入賞チームから3チームが本大会に出場。惜しくもジャパンオープンでの入賞は逃しましたが、その楽しさを満喫していました。今回の大会には国際連盟のエグゼクティブ・ディレクターであるピエール・ジュリアン・ハメル氏(通称PJ)がサプライズで登場。当連盟の理事長高見彰に国際連盟から功労賞が授与されました。



●他の主要な事業・取り組みは下記の通りです。

■第16回ジャパンオープン・チャンピオンズカップ

6月27日(土)に東京都・中央区立総合スポーツセンターにおいて開催されたチャンピオンズカップには男子22チーム、女子20チームが参加。参加者のほとんどが大学生から20代の社会人でしたが、今回も中学生の参加がありました。体力的にも経験においても中学生には難しい部門ですが、そのプレーには将来性を感じさせるものがあり、今後の活躍が楽しみです。また、今大会では第8回ワールドカップで採用された得点制のピリオド先取制が決勝戦で適用されました。いずれかのチームが11点になった段階で最も点数の低いチームが退場し、2チーム対戦になり、13点先取したチームがそのピリオドの勝者となります。時間制の場合と異なる緊張感が続き、

キンボールスポーツマスターズ大会 2016

宮城県キンボールスポーツ連盟 今泉良正 会長

2月6日(土)、日本三景の地、松島でキンボールスポーツマスターズ大会2016を開催しました。40歳以上の熟年の愛好者が一堂に集い、笑顔の中にも熱い戦いを繰り広げる。試合が終われば、そのまま懇親会、表彰式を行い、次の日は観光というコンセプトでした。年齢や性別によりエキストラポイントが勝ち点に加算される。ブルーゼッケンを使用するなど、ルール等は一部ワールドカップ方式を採用し、「ワールドカップの気分を味わおう」といった大会でした。

大会は、歓声や拍手、笑いにあふれたものでした。予選成績にはエキストラポイントも重要な要素となり、大いに盛り上がりました。浴衣を着ての表彰式も今までにはなかったものでした。その日は2次会まで過去の出来事や将来の展望など様々なことを語り合いましたが、中には早々とダウンした人もいたようです。しかし、翌日は松島の海から昇る朝日とともにすがすがしい気分になれたこと大変嬉しく思います。

全国から駆けつけていただいた参加者の皆さんに感謝申し上げます。また、予想以上の参加希望者のため、お断りせざるを得なかつた皆さん、急遽、ホテルを変更しご迷惑をおかけした皆さんにお詫び申し上げます。マスターズ大会でまた皆さんにお目にかかりたいと思います。

■全国指導者講習会 2015

2015年4月から2016年2月にかけて全国各地で21回の指導者及びレフリーの講習会を開催しました。新規リーダーやマスター、C級・B級レフリーを生み出すだけでなく、すでに資格を持っている方が対象のフォローアップ講習会への参加も多く、実践を通して得た知識や技術を地元のプレーヤーや指導者に還元してくれること思います。また、6月28日(日)にはPJを講師として招聘し、ルール研修会、レベル3のレフリーの実技講習などを行いました。主にワールドカップに出場する選手やレベル3有資格者が集まり、ダウンワードヒットの見極め方などビデオを用いて細かいルールの確認を行いました。また、日本からの提案であるラインズマンを置くことが採用され、ジャッジやジェスチャーについて指導が行われました。

■競技紹介パンフレット

日本連盟ではかねてよりキンボールスポーツを知らない人のためにひと目でこのスポーツの概略が分かる3つ折りパンフレットを作成してきました。今年度はそれを大幅にリニューアルし、このスポーツの魅力がより伝わるものにし配布したところ好評を博しました。みなさんの普及活動の心強い味方としてご活用ください。

最後まで諦めないプレーに惜しみない拍手が沸き起きました。

■2015 紀の国わかやま国体デモンストレーション スポーツ・キンボールスポーツ大会

8月30日(日)に和歌山県田辺市田辺スポーツパーク体育館において大会が開催され、県内外より予想を上回る84チーム、約500人が参加しました。主管の和歌山県連盟が手がける初の全国大会。大会前には当連盟より講師を派遣し、担当レフリーの指導とルール確認を行いました。大会運営も滞りなく行われ、2016年度のフレンドリーカップの準備は万全のようです。

